

TUMSAT-OACIS Repository - Tokyo

University of Marine Science and Technology

(東京海洋大学)

第一部 海鷹丸航海調査報告 平成24年度(2012年度)
【UM-12-07】 航海報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2014-02-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://oacis.repo.nii.ac.jp/records/495

4. 【UM-12-07】航海報告 (UM-12-07 Cruise Report)

4.1 航海の概要および航海日程 (Cruise Summary and Cruise Itinerary)

【UM-12-07】航海は平成 24 年度大学院生対象の乗船漁業調査特別実習として行い、東京海洋大学大学院生 19 名と水産専攻科生 30 名が乗船し、平成 24 年 10 月 3 日から平成 24 年 10 月 15 日までの 13 日間行われた。

この実習航海では、漁場到着までの間に目視観測による漂流物調査を行い、漁業実習として東シナ海での底曳きトロール操業実習と CTD 観測等を実施した。また、計量魚群探知機による反応映像と漁獲物との比較や海底状態の把握を行った。トロール操業は、水深 100m、300m に加えて海鷹丸IV世で初となる 500m で行った。コッドエンドは双胴コッドエンド（目合 60mm、30mm）となっていて、目合別および操業別に漁獲物の選別、種同定および測定を行った。これらのデータより体長組成の把握、選択性曲線の算出および漁獲水深別の資源比較を行った。さらに、一部の漁獲物については、計量魚群探知機の情報をもとに資源量推定を行った。なお乗船学生は、乗船前に品川キャンパスにおいて資源量および魚類等の解析方法を事前講義として受講した。

途中、鹿児島港より【UM-12-08】航海の南極観測用観測機材の試験を行うため調査員が乗船した。鹿児島港を出港後は、IONESS、CTD、RMT、ORI などの観測を行った。

気象・海象等の影響も受けることなく予定通り航海を行う事ができた。

このページは非表示です。

This page is hidden from view.

このページは非表示です。

This page is hidden from view.

このページは非表示です。

This page is hidden from view.

4.3 航跡図 (Track Chart)

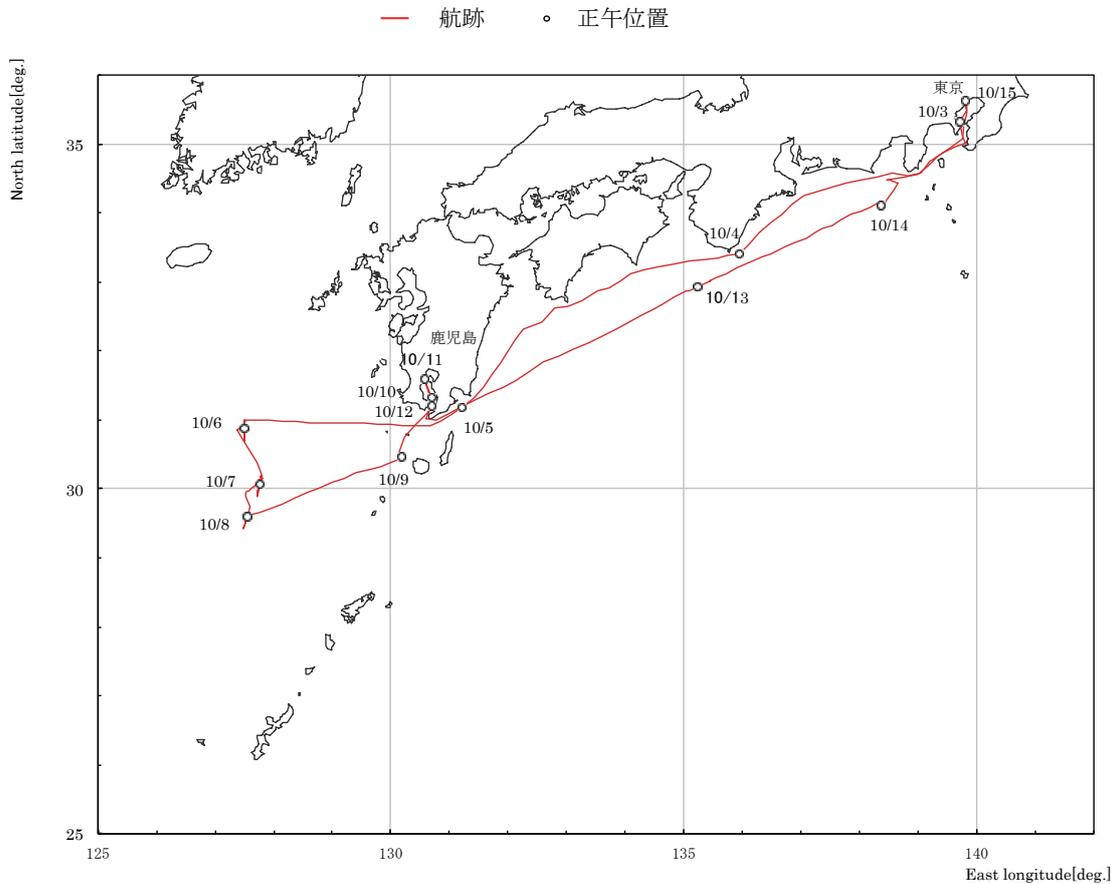


Fig. 4.1 航跡図 (Track Chart)

4.4 航海撮要日誌 (Abstract Log)

Table 4.2 撮要日誌 (Abstract Log)

月日 DATE	正午位置 Position		碇泊場所 LOCATION	航海時間 Hour-Min	航走距離 Run Miles	平均速力 Ave.Sp'd	碇泊時間 Hour-Min	漂泊時間 Hour-Min	天候 W'th	風 WIND		更正気圧		温度 °C	
	緯度 Lat	経度 Long								風向	風力	hpa	大気	海水	
10/3	35-19.2411N	139-42.7510E	Toyomi F5	02-07	25.1	11.858	21-53	00-00	o	N	5	1008.8	21.9	22.9	
10/4	33-24.9687N	136-56.3806E		19-58	243.6	12.200	04-02	00-00	b	SW/S	4	1003.7	25.5	25.4	
10/5	31-11.1459N	131-12.9456E		24-00	290.9	12.121	00-00	00-00	bc	NE/E	5	1015.8	24.6	26.6	
10/6	30-53.0357N	127-30.2780E		22-39	224.8	9.925	00-00	01-21	o	NE/E	5	1017.3	23.8	25.2	
10/7	30-03.7596N	127-46.0208E		13-23	83.2	6.217	00-00	10-37	bc	NE/E	5	1017.0	24.2	25.9	
10/8	29-35.6514N	127-33.5558E		11-35	61.6	5.318	00-00	12-25	b	NNE	5	1015.2	24.8	26.3	
10/9	30-27.1365N	130-10.9348E		16-21	153.3	9.376	04-43	02-56	bc	NE/E	7	1010.8	24.7	27.2	
10/10	31-19.1109N	130-41.8133E		04-45	65.5	13.790	19-15	00-00	b	N	4	1011.5	24.3	25.5	
10/11	31-35.0521N	130-34.1064E	Kagoshima	01-42	17.6	10.353	22-18	00-00	bc	NNW	2	1011.7	24.4	24.8	
10/12	31-11.9706N	130-41.9885E		02-08	24.7	11.578	21-52	00-00	v	N	4	1013.2	22.2	25.0	
10/13	32-56.3666N	135-14.7786E		24-00	279.1	11.629	00-00	00-00	bc	N	4	1015.2	21.5	26.7	
10/14	34-06.0040N	138-21.7519E		23-10	178.2	7.692	00-00	00-50	o	NE/E	6	1016.1	21.5	23.8	
10/15	35-37.5053N	139-47.7481E	Ariake MP	16-21	140.8	8.612	00-00	07-39	bc	NNE	1	1017.3	24.1	21.9	

4.5 観測項目 (Observation Item)

Table 4.3 観測項目 (Observation Item)

St. No.	Lat.	Long.	Observation Item				
			CTD-FSI	CTD-SBE	Gamaguchi Net	IONESS +ORI	RMT
K01	33-00.0000N	135-20.0000E		○	○	○	
S01	34-08.0000N	138-20.0000E	○			○	○